

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	担当部署	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	臨時交付金 充当額	事業成果	事業効果	実施計画No
1	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	役場庁舎等における感染予防対策(アクリル板、消毒液、マスク、体温検知器)	R2.4.1	R3.3.31	30,950,850	アクリル板、消毒液、マスク、体温検知器の整備	飛沫防止や感染拡大の予防を行うことができた。	1
2	総務政策課	災害避難場所感染症対策事業	指定避難所における感染予防対策資機材(消毒液、パーテーション等)	R2.6.1	R3.3.31	2,258,040	(消耗品)消毒液、アルコール、使い捨てゴム手袋、使い捨て食器、ラップ、ペーパータオル、薬用ハンドソープ、除菌ウェットティッシュ、防護服、簡易トイレ、段ボール製リリーフベッド(備品購入)クイックパーテーション30基	避難所において感染症予防対策を施した運営体制、資材整備が図られた。	2
3	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	接触感染防止策の強化(庁舎内トイレ手洗器、ドアの自動化)	R2.9.1	R3.3.31	10,670,000	庁舎内トイレ手洗器、ドアの自動化	ドア、蛇口に触れずにトイレが使用できるようになり、感染予防が成された。	12
4	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	接触感染防止策の強化(執務室の分散化(2階付属棟会議室の改修))	R2.9.1	R3.3.31	13,307,360	執務室の分散化	オンライン会議に対応できる部屋が増え、執務室の分散化が可能となった。	13
5	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	接触感染防止策の強化(庁内ネットワークの拡充、オンライン会議用環境整備)	R2.9.1	R3.3.31	2,569,600	庁内WiFiの整備	庁内WiFiを整備したことで、オンライン会議をスムーズに行える環境が構築された。	14
6	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	町職員のテレワークシステムの構築(システム、端末導入)	R2.9.1	R3.3.31	10,967,000	テレワーク用システム及び端末の整備	テレワーク用システム及び端末を整備したことで、テレワークを行える環境が構築された。	15
7	総務政策課	CATV FTTH化推進事業(無線システム普及支援事業費等補助金)	FTTH化の推進(CATV光ケーブル化)	R2.9.1	R4.3.31	184,608,000	ケーブルテレビ光化に伴う事業組合への分担金	ケーブルテレビ光化の整備が促進できた。	16・50
8	総務政策課	災害避難場所感染症対策事業	指定避難所における備蓄資機材の充実(パーテーション、サーマルカメラ等)	R2.9.1	R3.3.31	21,930,000	(消耗品)ドラムリール(30m)、ヘルメット、カラーコーン、コーンバー、懐中電灯(手持ち)、LEDヘッドライト、延長コード(5m)、救急用品、ベスト、毛布、エコクイックマット、カラーボックス、テーブル(60×180cm)(備品購入)車椅子、台車(60×90cm)、防災用ベッド等運搬用台車、ホワイトボード、サーマルカメラ(体表面温度計測)、クイックパーテーション(屋根なし)、パーテーション、防災用ベッド	避難所において感染症予防対策を施した運営体制、資材整備が図られた。	17
9	総務政策課	公共的空間安全・安心確保事業	保育所、小中学校における消毒作業員の配置	R2.9.1	R3.3.31	428,021	町内の各保育所、小中学校に消毒作業員として会計年度任用職員を配置	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止につながった。	18
10	企画振興課(商工観光課)	公共交通推進事業	新たな公共交通サービス(ノッカル)の実証実験	R2.8.1	R3.3.31	4,000,000	・利用者数:388名 無償期間:R2.8~R3.1 有償期間:R3.2~R3.3(300円/人)	地域内の人の移動を支える、既存の公共バス(あさひまちバス)やタクシーの隙間、行間を埋めるべく新たな交通の仕組みとして「ノッカルあさひまち」を立ち上げ、利用者ニーズの評価検証を行っており、一定数の利用があったところである。	19
11	企画振興課(住民・子ども課)	移住・定住推進事業	テレワーク用オフィスの施設整備(笹川UIJターン向け住宅の改修)	R2.9.1	R3.3.31	1,496,000	笹川UIJターン向け住宅4部屋の改修工事を実施	改修工事の実施により、田舎(里山)でのワーケーションやテレワーク用オフィスとしての活用など、新たな地域移住等の需要掘り起こしに寄与することができた。	20
12	企画振興課(農林水産課)	ブランド自立支援事業	販売サイトなど、非対面型の販売に必要な経費の支援	R2.9.1	R3.3.31	500,000	自らの商品の販路拡大を目指す生産者1件(500千円)の支援を実施	対象事業者における販売方法の多様化により販路拡大され、感染防止をしたうえで販売に寄与できた。	21
13	財務課(税務課)	キャッシュレス決済導入事業	キャッシュレス決済による税納付システムの導入	R2.10.1	R3.3.31	132,000	スマートフォン等収納実績 ・R3年度:524件・8,752,000円 ・R4年度:606件・9,583,800円	スマートフォン等の端末によるキャッシュレス決済で税を納付できるようシステム改修をしたことにより、コロナ禍の中でも町民が非対面・非接触で安心して納税することができるようになった。	22
14	住民・子ども課	子育て世帯支援活動事業	誕生応援金の支給、ひとり親家庭への支援(おこめ券)	R2.5.1	R3.3.31	3,957,613	誕生応援金:特別定額給付金の支給対象とならなかった令和2年4月28日~令和3年3月31日に出生した児童に対し、1人10万円を支給 おこめ券:緊急事態宣言に伴い、臨時休校や保育所の登園自粛など様々な面で負担となった。特に影響の大きいひとり親家庭等に対し、県と共同でお米券を配布。	誕生応援金は令和2年5月より支給が開始された特別定額給付金との是正を図るとともに、コロナ禍においての出産子育てを経済的に支援することができた。 おこめ券はコロナ禍において様々な面で負担となる中、ひとり親家庭の経済的負担軽減につながった。	3
15	住民・子ども課	公共的空間安全・安心確保事業	保育所、子育て支援センター、児童館、放課後児童クラブ、病児病後児保育室における感染防止対策の強化(手洗器自動水栓化、オゾン空気清浄器、網戸、天井扇等)	R3.1.1	R4.7.30	8,385,115	児童が利用する施設に感染予防対策として手洗い器自動水栓代替による非接触対策、網戸・天井扇・空気清浄機を設置することによる、空気の循環・換気の徹底	網戸の設置や天井扇の取付け、空気清浄機の設置による空気の循環や換気を行うことができた。水洗い器の自動水栓化を行い非接触で手洗い等消毒を徹底できた。	51
16	住民・子ども課	感染症対策支援事業	廃棄物回収事業者や資源物回収広場管理業者に対し感染防止用衛生用品を支給(マスク、消毒液等)	R3.1.1	R3.3.31	229,900	廃棄物回収業者に手指消毒液(5ℓ)23本、マスク(100枚入り)103箱支給 資源物回収広場管理業者に手指消毒液(1ℓ)3本、手指消毒液(5ℓ)6本、マスク(100枚入り)7箱支給	廃棄物回収業務、資源物回収広場管理業務従事者の感染防止が図られ、感染拡大による業務の停滞を防止できた。	52
17	健康課	地域ケア推進事業	在宅介護サービス利用者に対し排泄ケア(トイレ処理袋)の支給	R2.5.1	R2.9.30	390,445	コロナ禍により増大する在宅での介護負担の軽減につなげることを目的に、排泄ケア(トイレ処理袋)を支給 【実績】延べ130袋	コロナ禍により通所介護等の在宅介護サービス提供が控えられるなか、増大する在宅での介護負担の軽減につながった。	4
18	健康課	要介護認定者に対する負担軽減金支給事業	施設入所者以外の要介護認定者に対し定額の給付金を支給	R2.5.1	R3.3.31	6,864,007	コロナ禍により在宅要介護認定者本人及び家族の経済的負担の軽減を図ることを目的に介護度に応じ、負担軽減金を支給。(R2.5.31現在) 【実績】 要介護2:35,000円×80人 要介護3:40,000円×45人 要介護4:45,000円×32人 要介護5:50,000円×16人	コロナ禍により在宅介護サービス提供が控えられるなか、経済的負担の軽減につながった。	23

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	担当部署	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	臨時交付金 充当額	事業成果	事業効果	実施計画No
19	健康課	インフルエンザ予防接種助成事業	インフルエンザ予防接種助成の拡充	R2.10.1	R3.2.28	1,761,100	医療機関のひっ迫と重症化を予防することを目的にインフルエンザ接種費用助成額を増額(高齢者インフルエンザ:200円増、小児インフルエンザ:1000円増) 【接種率】 高齢者インフルエンザ:44.6% 小児インフルエンザ:49.9%	コロナ禍での接種控えのなか、費用助成額を増額したことで、接種率の大幅な低下を防げた。	24
20	健康課	介護保険事業費補助金	介護予防のための広報活動の実施(健康体操DVDの作成)	R2.4.1	R2.12.31	156,400	・通いの場の活動自粛により活動機会が減っているサロン等に対して、ロコモティブシンドローム予防の「あさひロコモ予防体操」のDVDを作成し250枚配布。また、自宅でも継続して体を動かせるよう筋トレ体操及び口腔体操パンフレットを作成し百歳体操参加者に配布。 ・外出自粛中に自宅で過ごすためのポイントについて寸劇で紹介し、CATVで1日4回(1クール1週間×4回)放送。また、活動自粛下における高齢者に対して介護予防啓発チラシ及び近況報告用の手紙を同封、計6回(3往復)の文通を実施。	自粛生活により、居宅で過ごす時間が長くなることが想定される高齢者に対し、居宅においても健康を維持するために必要な情報を動画やチラシの配布等で周知することができた。	25
21	商工観光課	富山県・市町村新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	県の休業要請に協力した事業所への協力金の支給	R2.4.1	R2.9.30	3,833,333	休業要請(法人4件・個人24件)・時短要請(法人8件・個人27件)に係る総支給額11,500,000円の1/3を町が負担 3,833,333円	感染の拡大防止、並びに協力事業者の経営安定の一助となった。	5
22	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策宅配サービス支援事業	まめなけ宅配サービス実施に対する経費の補助	R2.5.1	R2.10.31	916,948	・各飲食店でテイクアウトメニューを準備し、広告、受注窓口を運営主体が一括管理し、注文した自宅・職場への配達サービスを行う実行委員会への負担金 916,948円	コロナ禍における収益の確保、またテイクアウト事業への新たな参画の機会となった。	6
23	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策新規事業支援助成金	販路拡大等の新規事業展開を行う事業所への支援	R2.5.1	R2.7.31	780,000	・新たに販路拡大、集客回復に資する事業(弁当配達・出前への参入、テイクアウトの拡大等)を実施した事業所に30千円支給 ・申請件数 26件 支給総額 780,000円	テイクアウト、配達事業への参画の後押しとなった。	7
24	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策事業継続助成金	県の休業要請が出ている事業所に対する事業継続助成金	R2.5.1	R2.7.31	10,470,000	・休業要請に応じた店舗の床面積により助成額を交付 ・申請件数 87件 支給総額 10,470,000円	感染の拡大防止、並びに協力事業者の経営安定の一助となった。	8
25	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策雇用維持支援助成金	雇用調整助成金の手続きに要する費用に対する助成	R2.6.1	R3.3.31	561,250	・厚労省が所管する雇用調整助成金等の申請手続き支援等のため、社会保険労務士と契約した町内事業者に対し、社会保険労務士に支払う費用の1/2を助成(上限 30万円) ・申請件数 5件 支給総額 561,250円	雇用の安定化が図られた。また社労士との契約により事業所の負担軽減となった。	9
26	商工観光課	がんばる朝日町応援事業	プレミアム商品券の販売	R2.6.1	R3.7.20	15,369,448	・あさひ商品券1,000円×12枚セットを10,000円で販売 ・4,500セット販売	町内小売店の収益増及び活性化が図られた。	10
27	商工観光課	がんばる飲食店応援事業	飲食店、タクシー業を支援するため、プレミアム付飲食券を販売	R2.7.1	R3.3.31	8,213,885	・額面500円券14枚綴りを5,000円で販売 ・3,000セット販売 ・使用額 22,380,000円(500円×44,760枚)	町内飲食店の収益増、活性化、町の賑わいが図られた。	26
28	商工観光課	朝日町中小企業等経営持続化支援金	国の持続化給付金の対象とならない事業者に対する支援	R2.8.1	R2.12.31	970,000	・令和2年4～6月の事業収入が、いずれの月も前年比15%以上～50%未満の減少となった事業者に対して、従業員数に応じた支援金を支給 ・申請件数 3件 支給総額 970,000円	国の支援策の対象とならない町内事業者の経営安定化につながった。	27
29	商工観光課	あさひ宿泊応援割引券発行事業	町外からの誘客を促進するため、プレミアム付き旅行券を販売	R2.8.1	R3.3.31	7,751,132	・一人一泊 5,000円割引 ・9施設参加 ・使用額 7,215,000円(5,000円×1,443枚)	町内宿泊業の収益増、活性化、町の賑わいが図られた。	28
30	商工観光課	公共的空間安全・安心確保事業	らくちーのにおける感染防止対策の強化(サーモ検温器)	R3.1.1	R3.3.31	533,500	TOAサーモエクスプロ(AI顔認識搭載サーマルカメラ) 1台	施設の感染拡大の防止が図られた。	53
31	商工観光課	公共的空間安全・安心確保事業	なないろKANIにおける感染防止対策の強化(網戸等)	R3.1.1	R3.3.31	239,800	研修室 9枚 工房 33枚(張り替え4枚含む)	施設の感染拡大の防止が図られた。	54
32	商工観光課	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	町内事業者に対する支援等(営業自粛に対する協力金)	R3.2.1	R4.6.30	12,040,000	・県の協力要請を受けた店 280千円 ・43事業所 支給総額 12,040,000円	感染の拡大防止、並びに協力事業者の経営安定の一助となった。	55
33	農林水産課	新型コロナウイルス感染症 緊急雇用創出事業	休業要請者等について短期間の雇用を行った農業事業者に対し奨励金を支給	R2.4.1	R3.3.31	686,000	支給経営体:5経営体(11人)	新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなか、比較的密を避けることができる農業者に休業要請者の受入れに協力をいただいたことにより、感染防止対策と休業要請者の収入確保、農業従事者確保が図られた。	29
34	教育委員会事務局	小学校給食費助成事業	小学校給食費の無償化	R2.4.1	R3.3.31	18,150,260	令和2年度の小学校2校の給食費を無償化	新型コロナウイルス感染症拡大における学校休校措置により、家庭での育児等が増している子育て世帯(保護者)の経済的負担を軽減できた。	11
35	教育委員会事務局	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校へ衛生用品、手洗器の自動化、網戸を整備	R2.4.1	R3.3.31	1,500,000	感染防止対策として、小中学校へ衛生用品の配備、手洗器の自動水栓化による接触機会の防止、換気対策として網戸を設置	学校内における感染防止対策が向上した。	30

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	担当部署	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	臨時交付金 充当額	事業成果	事業効果	実施計画No
36	教育委員会事務局	学校保健特別対策事業	小中学校へ衛生用品、手洗器の自動化、網戸を整備(No36の地方単独分)	R2.4.1	R3.3.31	1,731,649	感染防止対策として、小中学校へ衛生用品の配備、手洗器の自動水栓化による接触機会の防止、換気対策として網戸を設置	学校内における感染防止対策が向上した。	31
37	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(1人1台端末)	児童生徒1人1台端末を整備	R2.5.1	R3.3.31	9,540,000	児童生徒1人1台端末を整備(100%)	児童生徒1人1台端末を整備したことにより、休校時におけるオンライン授業の実施など、学びを止めない環境が整備された。	32
38	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(1人1台端末)	GIGAスクール用端末のソフトウェアライセンス、設定料	R2.5.1	R3.3.31	10,642,400	児童生徒1人1台端末を整備(100%)	児童生徒1人1台端末を整備したことにより、休校時におけるオンライン授業の実施など、学びを止めない環境が整備された。	33
39	教育委員会事務局	公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクールを進めるためICT技術者を配置	R2.8.1	R3.3.31	1,138,600	GIGAスクールサポーターを小中学校に配置	GIGAスクールサポーターを小中学校に配置することで児童生徒1人1台端末を活用したICT環境の構築がスムーズに実施できた。	34
40	教育委員会事務局	公立学校情報機器整備費補助金	オンライン授業に使用するカメラ、マイクの整備	R2.8.1	R3.3.31	52,125	小中学校にオンライン授業に使用するカメラ、マイクの配備	休校時におけるオンライン授業の実施など、学びを止めない環境が整備された。	35
41	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(モバイルWi-Fiルータ整備)	GIGAスクール用Wi-Fiルータの整備	R2.7.1	R3.3.31	2,406,000	自宅にインターネット環境がない児童生徒に対し、貸与するためのモバイルWi-Fiルータを整備	自宅にインターネット環境がない児童生徒においてもオンライン授業等が行えた。	36
42	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(モバイルWi-Fiルータ運用)	GIGAスクール用Wi-Fiルータに係る通信料	R2.10.1	R3.3.31	1,089,000	自宅にインターネット環境がない児童生徒に対し、貸与するためのモバイルWi-Fiルータを整備	自宅にインターネット環境がない児童生徒においてもオンライン授業等が行えた。	37
43	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(光回線整備)	オンライン授業に使用する光回線の整備	R2.7.1	R3.3.31	816,992	児童生徒1人1台端末の整備に伴い、小中学校に高速のインターネット回線を敷設	授業における1人1台端末の活用に使用するほか、休校時におけるオンライン授業の実施など、学びを止めない環境が整備された。	38
44	教育委員会事務局	修学旅行キャンセル料負担軽減事業	修学旅行のキャンセル料を町で負担	R2.9.1	R2.10.31	170,000	新型コロナウイルス感染症の流行により、中止となった修学旅行のキャンセル料を町で負担	子育て世帯(保護者)の経済的負担を軽減できた。	39
45	教育委員会事務局	学校臨時休業対策費補助金	R2.3の学校臨時休業に伴う給食休止による学校給食基本物資の違約金	R2.4.1	R2.7.31	93,752	米飯6,813食分、パン1,613食分、牛乳 9,084本分	学校臨時休業による学校給食休止により影響を受けた委託加工業者・供給業者に対し支援ができた。	40
46	教育委員会事務局	感染症対策支援事業	サンリーナ、ふるさと美術館、生涯学習館、オートキャンプ場、パークゴルフ場の感染症予防対策(自動水栓化、網戸、消毒液等)	R2.9.1	R3.3.31	4,885,600	サンリーナ、オートキャンプ場、パークゴルフ場の感染症予防対策として、各施設の自動水栓化、サンリーナ第一体育室網戸の設置、非接触式検知器2台、送風機4台網戸の設置し、換気対策を行なった。また、各施設に消毒液、マスクなどの感染対策消耗品との配置を行った。	施設利用者への感染対策として、衛生面上の効果が図られた。	41
47	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(タブレット端末ケース等整備)	GIGAスクール用タブレット端末ケース、マウス、タッチペンの購入	R2.8.1	R3.3.31	4,470,840	1人1台端末のタブレット端末ケース、マウス、タッチペンの整備	1人1台端末の持ち帰りなど、十分に活用できる環境が整備された。	42
48	教育委員会事務局	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校へ衛生用品、手洗器の自動化、網戸を整備	R3.3.1	R4.11.30	1,200,000	感染防止対策として、小中学校へ衛生用品の配備、手洗器の自動水栓化による接触機会の防止、換気対策として網戸を設置	学校内における感染防止対策が向上した。	56
49	教育委員会事務局	公共的空間安全・安心確保事業	図書館における感染防止対策の強化(図書除菌機、オゾン空気清浄器、AI体温検知カメラ)	R3.1.1	R3.3.31	1,715,670	感染防止対策として、図書館に図書除菌機、オゾン空気清浄器、AI体温検知カメラを設置した。	図書館内における感染防止対策が向上した。	57
50	教育委員会事務局	小中学校情報環境整備事業(管理用サーバ)	GIGAスクール用サーバの導入(デジタル教科書、タブレット端末管理)	R3.1.1	R4.6.30	6,380,000	GIGAスクール用サーバ小中学校に整備	GIGAスクールサーバを設置することで、デジタル教科書の円滑な運用や、1人1台端末のOSのupdate等によるインターネット回線の逼迫の防止につながった。	58
51	消防署	新型コロナウイルス感染拡大防止事業	消防団へ感染予防のための資材を配布	R2.9.1	R2.12.31	45,540	手指消毒用ポンプ付からボトル30本、透明マスク300枚の整備	消防団員の感染防止対策が図られ、円滑な団運営を行うことができた。	49
52	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	新型コロナウイルス感染症対策に従事した職員に対する特殊勤務手当	R2.4.1	R3.3.31	2,860,000	新型コロナ感染症に対応する職員に対し特殊勤務手当を給付。 【給付件数】基本手当:128件、感染・疑い対応:704件	新型コロナ感染症に対応する職員のモチベーション向上につながった。	43
53	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	入院患者と家族等のオンライン面会の環境構築	R2.9.1	R3.3.31	644,000	オンラインでの面会やインフォームドコンセントを行うための環境を整備。 【取得年月日】R02.10.30 【取得機器等】タブレットPC×5台、無線LANルータ×5台	院内感染防止対策として面会は原則禁止としていたことから、環境整備により入院患者と家族等とのコミュニケーションの機会が増え、安心確保につながっている。 【使用実績】521件(R05.10.31現在)	46
54	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	職員玄関、業者出入口に顔認証温度検知システムを整備	R2.9.1	R3.3.31	526,000	職員玄関及びサービスヤード出入口(業者出入口)に温度検知システム(自立式)を設整備。 【取得年月日】R02.10.21 【取得機器等】温度検知システム×2台	入館前に発熱者をスクリーニングすることにより、院内感染防止につながっている。	47

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	担当部署	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	臨時交付金 充当額	事業成果	事業効果	実施計画No
55	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	生体情報モニタリングシステムの更新	R2.10.1	R3.3.31	19,580,000	生体情報モニタリングシステムを導入し、患者の状態をスタッフステーションで正確に遠隔監視できる体制を整備。 【取得年月日】R03.01.25 【取得機器等】医用テレメータ×2台、ベッドサイドモニタ×5台 他	遠隔監視により医療者と患者の接触の機会を減らすことにより、院内感染防止につながっている。	48
56	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	感染症診察室設置のための改修工事	R3.1.1	R3.3.31	1,739,825	病院施設を改修し感染症診察室を整備。 【取得年月日】R03.08.10(繰越) 【取得施設等】感染症診察室×1室	陰圧・空気清浄機能を有する専用の診察室の整備により、発熱患者と一般患者との導線を分けることで院内感染防止が図られ、今後の感染症に対する医療提供体制の拡充が図られた。	59
57	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	健康保険証オンライン資格確認システムの導入	R3.1.1	R3.3.31	1,707,000	健康保険証オンライン資格確認システムを整備。 【取得年月日】R03.03.29 【取得機器等】オンライン資格確認システム×1式	健康保険証の資格確認による患者との接触の機会を減らすことで、院内感染防止につながっている。	60
58	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	職員に対するPCR検査の実施	R2.7.1	R3.3.31	1,303,000	新型コロナウイルス感染患者に濃厚接触した職員に対し、PCR検査を実施。 【実施件数】147件	PCR検査の実施により徹底した院内感染の防止が図られた。	61
59	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	喀痰吸引器の更新	R3.1.1	R3.3.31	847,000	喀痰吸引器を整備。 【取得年月日】R03.03.16 【取得機器等】喀痰吸引機×77台	これまで使用していた喀痰吸引機は、廃液の処理や洗浄を手作業で行なう必要があるため、感染症の罹患リスクが高く手間もかかっていた。凝固剤内蔵の廃液バック(使い捨て)が接続できる吸引機に更新することにより感染リスクの低減や洗浄作業の省力化につながっている。	62
60	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	多機能自動汚物容器洗浄装置の導入(4階、5階病棟)	R3.1.1	R3.3.31	1,640,000	多機能自動汚物容器洗浄装置を整備。 【取得年月日】R03.03.09 【取得機器等】多機能自動汚物容器洗浄装置×2台	洗浄装置により尿器ボトルの自動洗浄を行なうことで院内感染防止につながっている。	63
61	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	含鉛アクリル衝立の導入(CT検査室)	R3.1.1	R3.3.31	1,650,000	含鉛アクリル衝立を整備。 【取得年月日】R03.03.30 【取得機器等】含鉛アクリル衝立×2台	新型コロナウイルス感染患者の放射線検査を介助する職員は、院内感染防止の観点から撮影時に検査室内で待機することとし、放射線被爆防止のための含鉛アクリル衝立を整備することで、感染防止が図られた。	64
62	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	ヘパフィルター内蔵クリーンパーテーションの導入(小児感染処置室、透析センターハイリスク室)	R3.1.1	R3.3.31	440,000	ヘパフィルター内蔵クリーンパーテーションを整備。 【取得年月日】R03.03.31 【取得機器等】ヘパフィルター内蔵クリーンパーテーション×2台	感染リスクが高い、小児科感染処置室、透析センターハイリスク室に整備することで、院内感染防止につながっている。	65
63	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	オゾン空気清浄器の導入(中央待合、外来待合、中央処置室等)	R3.1.1	R3.3.31	2,650,000	オゾン空気清浄器を整備。 【取得年月日】R03.03.10 【取得機器等】オゾン空気清浄器×10台	待合等の人が込み合う場所に設置することで、院内感染防止につながっている。	66
64	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	紫外線滅菌システムの導入	R3.1.1	R3.3.31	6,821,000	紫外線殺菌システムを整備。 【取得年月日】R03.03.30 【取得機器等】紫外線殺菌システム×1台	新型コロナウイルス感染患者が入室した病室、検査室等を短時間で殺菌できることから、施設の高効率運用が可能となった。	67
65	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	病室に感染対策資材収納用のボックスホルダーを設置	R3.1.1	R3.3.31	247,000	ボックスホルダーを整備。 【取得年月日】R03.03.31 【取得機器等】ボックスホルダー×55個	感染症リスクマネジメントとして、病室等に感染対策資材を収納するための壁付けボックスホルダーを整備することにより、感染リスクの低減や職員の業務負担軽減につながっている。	68
66	あさひ総合病院	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	空気除菌装置の導入(CT検査室、救急処置室、手術室、外来点滴室)	R3.1.1	R3.3.31	1,000,000	紫外線空気除菌装置を設置を整備。 【取得年月日】R03.03.16 【取得機器等】紫外線殺菌システム×6台	整備した場所には換気設備がなく新型コロナウイルス感染症患者の検査・処置等の対応に苦慮していたことから、装置を整備することにより、感染リスクの低減や換気作業の省力化につながっている。	69